NPO 法人東京高次脳機能障害協議会 —— http://www.brain-tkk.com/

T | K | K | メ | ル | マ | ガ | vol.24

~目次~

【1】TKK活動

【2】関連団体の活動

【3】行政等の活動

-----∞

【1】TKK活動

* *

-----c

<TKK相談支援事業ー 草の根事業育成財団様助成事業>

平成24年度の高次脳機能障害者のための「医療及び家族相談交流会(無料)」

- ●第6回 12月9日(日)午後、東京都心身障害者福祉センター
- ●第7回 1月20日(日)午後、東京慈恵会医科大学附属第3病院
- ●第8回 2月10日(日)午後、千住ミルディス1番館10階 シアター1010
- ○第9回 3月10日(日)13:30~16:30 東京慈恵会医科大学附属第3病院

http://www.brain-tkk.com/index/show_information.php?boardAct=view&readNum=84

====第6~8回目の交流会には計16組が参加なさいました。顔を会せてお話を伺う事で不安が和らぎ、僅かでもお心が軽くなって頂けている様子がアンケートからも感じられ嬉しい限りです。

本事業の協力機関様には一年間お世話になり、ありがとうございました。==== (藏方)

- 〇平成 25 年度の「**医療及び家族相談交流会(無料)**」は下記日程で開催予定です
- ① 6月30日(日) ②7月28日(日) ③8月18日(日) ④9月22日(日) ⑤10月27日(日) いずれも開始時間は13時30分です。 → → →HP、次号メルマガで詳細を紹介します
- OTKK定例会及び懇親会(渡邉教授就任祝賀会)

平成25年3月10日、16:30~18:00 定例会 東京慈恵会医科大学附属第3病院

\sim	/0010 左		_^^ \
()	く 2013 年度	高次脳機能障害実践的アプローチ護習会ー全3回シリー	ス>

会場:東京慈恵会医科大学 西新橋校1号館 3階講堂、受講料:各回 3,500 円、一括申込 9,500 円、

第1回 5月12日(日) 10:45~17:15

- ①「小児の高次脳機能障害への対応」 栗原まな氏(神奈川リハビリテーション病院小児科医師)
- ②「高次脳機能障害のある方の心理」 山口加代子氏(横浜市総合リハビリセンター臨床心理士)
- ③「高次脳機能障害のある方とのコミュニケーション」 廣實真弓氏(平成帝京大学言語聴覚士)
- ④「地域で行う高次脳機能障害のある方へのリハビリテーション」

繁野玖美氏(世田谷区総合福祉センター作業療法士)

第 2 回 8 月 11 日(日)、 第 3 回 12 月 8 日(日)

各回のプログラム、申し込み等の詳細は:

http://www.brain-tkk.com/index/show_information.php?boardAct=view&readNum=89

<TKK 加盟団体の活動>

●春の音コンサートVI 主催:世田谷高次脳機能障害連絡会

2月10日(日)午後、世田谷区玉川区民会館

====今年で6回目の開催になった春の音コンサート。世田谷区外からの初参加も含めて例年より多い12団体・個人が、それぞれコンサートでの発表を目標に日頃の練習に取組み、その成果を、車いすダンスや歌、朗読、楽器演奏などと、披露しました。初舞台のVIVIDの3人と家族・支援者ともども、緊張とやり遂げた安ど感で涙と笑いの貴重な初体験を分かち合いました。新しい楽しみを見つけました。 ====(池田)

- ●交通事故被害者支援 埼玉支援集会 主催:交通事故被害者支援家族ネットワーク ~高次脳機能障害を考える~、2 月 16 日午後、JA 共済埼玉ビル
- ●高次脳機能障害 江戸川「つつじの会」1周年記念講演会、2月23日午後、葛西区民会館

-----∞ 【3】行政等の活動 **

●荒川区主催 高次脳機能障がい講演会、1月16日(水)午後、荒川区立心身障害者福祉センター

●平成 24 年度 第3回 港区「講演会及び医療 & 家族相談交流会」1 月 26 日午後、高輪区民センター http://www.brain-tkk.com/index/show_information.php?boardAct=view&readNum=88

====講演1、長谷川幹先生の講演。当事者になられた奥様の職場復帰までの道のりを、当事者家族としてのお立場から私達にも平易で分りやすく実感のこもった内容で進めて下さいました。続いて、講演会2は、3人の方が経験を報告されました。はじめの穴沢さんのお話は、当事者になられた息子さんの葛藤、家族の苦しみがヒタヒタと伝わってきて目頭が熱くなる想いでした。その中で、通っていた特別支援学校のコーディネーターの先生からの発想で、地域の福祉事務所、保健センター、警察署、障害者支援センター、都身障、児童相談所等々がネットワークを作って支援をすることになったエピソードに感嘆をしました。どの地域にも必要なのは、ネットワークの組織作りです。次の蔵方さんは、15年にわたるご主人との後遺症介護の日々、ご主人の数々の入退院の日々は、短い時間ではとても語りきれないほど色々な問題提起を投げかけてくれるものでした。失語症ゆえの当事者の自己表現の難しさ、もどかしさ、辛さを近くにいる奥様だから理解し、それを皆に発信できるのだと聞き入ってしまいました。最後に佐曽利さんはご自身の体験で、交通事故をきっかけに色々な症状が出てきたにも関わらず画像に写らないという理由で症状をなかなか理解してもらえない辛さを訴えておられました。今後、軽度脳損傷が医学会でもきちんと定義つけられるよう願わずにいられません。来年度は直接仕事で携わっている専門家の方にも聴きに来てもらうようにしたいと港区役所の方が言っておられましたので期待したいです。 ==== =(高井)

● **第 12 回 多摩高次脳機能障害研究会**、主催:ノバルディスファーマ株式会社 2 月 8 日(金)夜、国分寺いずみホール

====この講演会の後半は TKK 顧問でもいらっしゃる渡邉修先生が座長を務められました。「3 症例の報告」の中の1つとして、家族の立場から私の体験を紹介させて頂きました。当日会場においでになった方々にはご静聴頂き、ありがとうございました。====(藏方)

●東京作業療法士フォーラム、主催:東京都作業療法士会

2月11日10:00~16:30 稲城市立(あい)プラザ

====2月11日 一般社団法人東京都作業療法士会主催の第一回東京作業療法フォーラム「高次脳機能障害をもつ方々の生活を支える」が、東京都稲城市の i プラザで開催されました。TKK やサークルエコーもこの事業を後援しました。

第一部は長谷川幹医師による基調講演、第二部は家族で「日々コウジ中」の作者・柴本 礼氏による講演、第三部のシンポジウムでは、急性期~ 地域移行期~地域支援のそれぞれのステージで支援をしている作業療法士の方々による実践報告と質疑応答が行われました。参加者は約 100 名でした。====(田辺)

●市民交流セミナー

「高次脳機能障害者と言われても・・・」~新たな人生の目標を、共に考えるために~

主催:北多摩北部地域協議会、2月16日(土)午後、小平市 ルネこだいら

●国立障害者リハビリテーションセンター 、三田共用会議所

2月21日:支援コーディネーター全国会議

2月22日:支援普及全国連絡協議会

http://www.rehab.go.jp/ri/brain_fukyu/index.shtml

〇講演会「高次脳機能しょうがいについて」

3月2日(土)14:00~16:00 くにたち市民総合体育館2階会議室 (無料)

「言語聴覚士からみた高次脳機能しょうがい」

西脇恵子氏(言語聴覚士、日本歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科医長)

問合せ:国立市健康福祉部しょうがいしゃ支援課相談係(042-576-405内線

〇東京高次脳機能障害者実践ネットワーク第3回事例検討会

3月3日(日)13:00~16:00、東京都心身障害者福祉センター、参加費:500円 事例検討(2事例)についてグループに分かれて意見交換、

〈東京都高次脳機能障害支援普及事業 (狛江市)〉

●支援者向けの会、2月24日(日)午後、

講演1:「高次脳機能障害者への支援」、東京慈恵会医科大学附属第3病院リハ科 渡邉 修氏

講演2:TKK 細見理事長「高次脳機能障害者支援における家族会の役割」

〇当事者・家族向けの会 3月17日(日) 13時~15時、東京慈恵会医科大学附属第3病院看護専門学校

講演1:「高次脳機能障害のリハビリテーション」東京慈恵会医科大学附属第3病院リハ科 渡邉 修氏

講演2:「高次脳機能障害者の家族の思い、できること」TKK 細見理事長

〇東京都 高次脳機能障害者相談体制連携調整委員会

3月25日夜、東京都心身障害者福祉センター

・24 年度 TKK 支援事業の一つ「医療及び家族相談交流会」について、細見理事長が報告予定

以上